東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

地域を育み、大地をつなぐ

Vol.44　第2169回例会　2011.6.2

今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
野村（裕）例会運営委員

■点鐘：山本会長

■国歌：「君が代」
■合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」

◆ソングリーダー：
石山会員

■お客様紹介：
土方パスト会長

◆ゲスト：朴動浩

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。6月1日は衣替ですが、昨日、今日は16～17℃とクールビズどころか、長袖にジャケットの気候です。皆様、風邪はひいていませんか？
来週の9日（木）は8日（水）のＦＲＣに例会変更。16日（木）は親睦旅行と例会場以外の場所での活動が2週続きます。体調を整えて事故の無いように活動をお願いします。
また本日は、中丸幹事が所用のために野村次年度幹事に代行をお願いしております。よろしくお願いします。
イニシエーションスピーチの赤木会員、樋口会員が職業奉仕のために急な欠席となりましたために、先週国際大会の報告を話し足りなかった野村会員に、またまたピンチヒッターで登壇して頂き話し足りなかった報告をたっぷりとお願いします。野村次年度幹事は今日は大忙しです。皆さんの応援をよろしくお願いします。
それではまずスローガンを復唱させて頂きます。
「温故知新」古き　を　たずね　新しきをしれば　もって師となるべし。
①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。
　そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。
②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。
③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。
④食事の廃棄を少なくする為に例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。
⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。
⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。
⑦マイ箸を失くさない様に使おう。
⑧交換留学生をしっかりと育てよう。
⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90（出席率90％以上）を実現しよう。
残りの6月の例会は90％と言わずに是非100％を目指して会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。どうぞよろしくお願い致します。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／野村　高章　石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■幹事報告　　野村副幹事

■東村山市国際友好協会：
退任と新任のあいさつ状の受理
退任　大野　茂 氏
新任　岩瀬由明 氏
5月21日の総会にて交代

■国際ロータリー：
「ロータリークラブ未来の夢研修に関する調査」について

■東京ベイロータリークラブ：
5/26野澤会員の卓話に対するお礼状の受理

■米山奨学会：
ロータリー米山奨学生学友会（東京）2011年度総会の案内
2011年7月9日（土）　15:45～
於　清澄庭園 大正記念館

■心の東京革命推進協議会：
平成23年度協議会活動への継続支援及び会費納入のお願いについて
賛助会員　￥10,000

■例会場変更：
東京田無ロータリークラブ
【新】東京信用金庫　田無支店2Ｆ
（西東京市田無町3-3-5）田無駅より徒歩3分

■出席報告　　田中例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
33	25	0	7	78.13

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：0名
■前々回出席率メークアップ修正後：100％

■前々会メークアップ者：
赤木会員：理事会
樋口会員：新宿西ＲＣ
飯田会員：新所沢ＲＣ
村田会員：東大和ＲＣ
野村会員：国際大会
枕山会員：日高ＲＣ
當麻会員：理事会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

■ご結婚祝月：
野村（高）会員、
野村（裕）会員

■会員誕生祝月：
戸澤会員

■令夫人誕生祝月：
田中会員

◆中丸幹事：先日の新入会員歓迎会では多数の方に出席頂きありがとうございました。親睦を深めますますクラブを盛り上げていきましょう。会費が余りましたのでニコニコに入れさせていただきます。目標額を達成するよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。
◆中丸幹事：本日お休みします。野村副幹事代理でよろしくお願いします。
◆野村（裕）会員：
皆様先日は歓迎会を開いていただきありがとうございました。皆様方をお手本にして早く一人前のロータリアンになります。野澤さま、立川ＲＣへのメークアップ修行に連れて行っていただきありがとうございました。一歩前進しました。
◆山本会長：寒いのでニコニコを入れます。皆さ

ん風邪をひかないでください。野村次年度幹事、本日は幹事代行と卓話を頑張って下さい。

◆田中会員：先日のＦＲＣゴルフ会多勢の皆様に参加頂きありがとうございました。またお疲れ様でした。ハンディに恵まれまたまた優勝することができました。次はいよいよ多摩分区の予選だと思います。悲願の地区優勝に繋がってきますので、くれぐれもよろしくお願いします。

◆山宮会員：先日は歓迎会を開いていただきありがとうございました。

◆隅屋会員：先週例会にてこせがわさんのうどんをお土産に頂きご馳走様でした。

本日のニコニコ合計：　35,000円
累　　計　：1,281,019円

■奨学金贈呈

■朴動浩（パク　ドンホ）

■委員長報告

■小町クラブ奉仕委員長

新旧委員長引継ぎ会開催のお知らせです。昨年は、2日間渡って実施しましたが、今年は、1回で済ませようと思っています。委員長が出席できない場合は、副委員長が出席するようお願いいたします。出欠表を回覧しますので、ご記入ください。
日時：6月13日（月）　18時30分～
　　「たきび」にて会費6,000円

■戸澤例会運営委員長

皆さんこんにちは。新旧会長・幹事激励会の時期になりました。本来主催者は次年度クラブ奉仕ですが、中丸幹事が次年度クラブ奉仕委員長の為、司会をしながら自分を慰労するという妙な図式になるので、第1例会開催日の午後に今回特別に、私が代わっていたしますので宜しくお願いします。出欠表を回覧しますのでご記入ください。
日時：7月7日（木）　18時30分～
　　「たきび」にて会費10,000円

■樺澤会員研修委員長

今月はロータリー親睦活動月間で、国際奉仕の一部分で趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献することを推進する月間で、現在約80の親睦グループがあり、今年はマラソン、グルメ、テニスおよび音楽家の国際親善グループの活動が紹介されています。興味のある方は是非参加されては如何でしょうか。（横書6頁～）
先月号に引き続き、「私がロータリークラブに入ったころ」のお話が紹介されており、各クラブとも私どものクラブと同じような課題を抱えておられることが解かりました。（横書10ページ～）
さらに、先月号に引き続き、「心は共に」として「その時･･･ロータリーはいち早く動いた」との記事の最後に、「被災地を行く･･･」として、「私たちはロータリアンとして、人々のために、そして仲間のために、何ができるのか試されているように思います。」と結ばれているのには全く同感です。（横書24頁～）
また、「大震災と世界」と題して、元外交官の田中均様が「被災していない自分たちは何ができるのか、被災した人たちとどうすれば連帯できるか。とてつもなく大きな試練が私たちを待ち受けている。」とされ、結びに、「関東大震災後のナショナリズムの高揚は結果的に日本を戦争へと進ませたが、2011年の大震災からの復興を通じ、国際社会にいっそう開かれた国となっていくことこそが日本新生の大きな目的でなければならないと思う。」といわれておられ、誠にその通りと思います。（横書26頁～）
「継続は力なり」と「バギオ交流の旅に参加して」の次に、前川パストガバナーが「なぜ今バギオ基金なのか」として「ロータリーでしかできない奉仕活動に力を入れ、他の組織のやっている活動はそこに任せたらどうでしょう。」とバギオ基金について紹介されておられ、考えさせられました。短い内容ですので、是非お読み下さい。（横書38頁～）
地区大会略報には、先般開催されましたわが地区の地区大会が報告されています。（横書40頁～）
「エバンスト便り」に「国際大会へのカウントダウン　バンコクについてもっと知ろう」と来年度以降の、タイ･バンコク、ポルトガル･リスボン、オーストラリア･シドニーと国際大会について紹介されています。（横書44頁～）
これで、私の最後の「ロータリーの友」のご紹介とな

りました。この一年間、皆様のお耳を汚したにも拘らず、ご清聴頂き心よりお礼申し上げます。
最後に、会員研修委員長として、会長より宿題を出されていました出席についての炉辺会合が諸般の事情でできなかったことを心よりお詫び申し上げます。

平成23年5月27日に国立オリンピック記念青少年総合センターにて行われました国際ロータリー第2580地区(在京)次年度地区青少年交換会議に出席しましたので、ご報告申し上げます。
次年度ガバナーの水野正人様はご挨拶の中で、ロータリー活動に「肩の力を抜きなさい。」と話されました。そして、次年度地区新世代奉仕委員長の安部泰人様のご挨拶の中で、新世代奉仕が第5奉仕部門として新設された関係で、青少年交換奉仕は新世代奉仕のプログラムになったとのお話がありました。また同じく園部経夫青少年交換委員長様から、地震の影響によりドイツ、ハンガリーなど約半数の6ヶ国の来日予定交換学生が来日中止となったとの説明がありました。その他、青少年交換プログラム、手続概要、会計方針、危機管理、ローテックスについて説明がありましたが、当クラブでは先般、地区の委員長を努められました野澤会員の卓話を頂き、特に今年は派遣学生受入れ学生のない私どものクラブとしては改めてお話しする事項はありませんでしたが、興味のある方は、資料のコピーを差し上げますのでお申し出下さい。

■卓話

■卓話者紹介：
金子プログラム副委員長

卓話というのは、自分の経験を人様に聞いていただくことが一番だと思います「経験に勝る説得力なし」という、付け焼刃でない実際に自分で見聞きしたことを通して、世界観・人生観を語ってもらうことです。今日の卓話で今年度最後の卓話となります。有終の美を飾っていただけるものと思います。ご静聴宜しくお願いいたします。

■卓話者：野村会員

ニューオリンズ世界大会報告

5月19日～25日の5泊7日の行程で世界大会に出席してまいりました。成田から約11,400キロのアトランタまで12時間20分の空の旅で、搭乗した飛行機の機種はボーイング777-200という機種で良かったのは、ＶＯＤ方式の見たい映画を自由に見られた事です。飽きずに数本の映画を観て、もちろん日本語字幕か日本語に吹き替えてあるものだけですがコンテンツの内容がかなりのジャンルに分かれていて中身は濃かった。そして一寝入りして眼が覚めたら、ハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港でした。この空港は、デルタ航空の本拠地で世界最大級の空港です。ですが非常に機能的で飛行機を降りてから、空港内のモノレールに乗ってバゲージ取って外に出るまで3～40分で済むということです。この空港は、ダウンタウンから約16キロの近距離にあり宿泊先のウェスティンホテルまで30分位で到着。このホテルに2泊しましたが、4星ホテルにしては、内容が伴っていないホテルでした。その理由は、エレベーター内に妙な雰囲気の女性が乗っていました。案の定、その日の晩どこからともなく女性の悩ましい声が何回も聞けました。私の部屋の両脇は老夫婦でしたので、絶対に館内で商売している女性が居るはずと確信しました。ホテルの立地はアップタウンにありバックヘッドと呼ばれる南部でも有数の高級住宅街なのに何故なのか不思議でした。客室内の備品もたいしたことなくコップ類は全て紙コップでした。ただベットだけは、とても気持ちよく体が沈みこむような感じがして、よかったです。シモンズ製のようでした。
翌日の20日は市内観光でテッド・ターナー(メディア業界人で国際連合等に多額の寄付をしたりフォーブス誌の世界長者番付で556位ジェーン・フォンダ)率いるＣＮＮ(Cable News Network)放送の建物・アトランタブレーブスのスタジアムと現在駐車場となっている旧スタジアムに行きました。元中日の川上憲伸や斉藤隆などが所属していて居ます。ハンク・アーロンの715号記念碑そして、1996年夏のオリンピック会場等(有森有子さんがマラソンで銅メダル)を車窓から眺め、マーガレット・ミッチェルの生家を訪問。ミッドタウンにあるこの施設には、彼女が実際に使用したタイプライター等があり、生活していた状態を復元していました。小柄な女性でベットは意外と小さかったです。元は新聞記者でしたが、足を怪我してこの自宅で「風と共に去りぬ」を執筆したそうです。この小説は、彼女の実体験に非常に似ていると騒がれたそうです。何故か2度の放火に遭いましたが、ダイムラー・ベンツ社が再建し記念館として、オープンさせたそうです。お昼ごはんは、メリー・マック・ティールームというアメリカ南部のおふくろの味が売りのお店。やたらとでかいフライドチキンや胸肉のローストが売りです。面白かったのは、日本のオクラと同じ野菜をフライにして、オクラと呼んでいました。有名人も多く訪れていて、ジミー・カーター、リチャード・ギアなどの写真が目に付きました。(注文書が短冊になっていて温野菜等好きな取り合わせが出来る)
食後はストーンマウンテン・パークへ行き約3億年前にマグマの活動で出来た花崗岩が冷えて出来た世界最大の花崗岩(高さ258mでオーストラリアのエアーズロックより遥かに大きいアトランタ市内まで続いている)に登ってきました。幅58mの斜面に彫ったレリーフが有名。南部出身のヒーローを彫ってある巨大なレリーフです。(向かって左からジェファーソン・デイビス南部同盟総司令官・リー将軍・北軍に壁のように立ちはだかったトーマス・ジャクソン)頂上までロープウェイで往復。頂上には焦げたようなへこみが沢山あり落雷の痕との事でした。遥か彼方にアトランタ市街が見え削られた花崗岩は東京帝国ホテル・ワシントンＤＣ国会議事堂にも利用されている。
今年125周年記念を迎えるコカコーラ博物館は、結構楽

しめました。4Dシアターがあり、コーラの製造法を探る旅で、前の座席のあたりから風が吹き出したり、座席が動いたり、水が飛んできたりして、子供たちは大騒ぎでした。薬剤師のペンバートンが風邪薬を開発中に偶然出来た飲み物として有名。加山雄三のポスターにはビックリしました。約2時間で見て回れます。さまざまな看板やポスターが展示してあり、オリンピックで使われたトーチも沢山飾ってありました。見学コースの最後にコカコーラ社が手がけている世界中のドリンクを試飲できます。大陸別になっていて71種類あり子供たちが駈けずり回ってます。
21日は午前中自由時間だったので、山梨・甲府・静岡・その他の地区総勢11名で大型タクシーを借り切って、アトランタ歴史センターへ行き、南北戦争の貴重な遺産(当時の男性の平均身長168cm)並びにマスターズトーナメントが行われるオーガスタの歴史及びボビー・ジョーンズの記念品を見学。彼は生涯アマチュアで職業は弁護士そしてロータリアンとの事。グリーンジャケットも展示してありました。ゴルフをする人には、興味深い資料が沢山ありました。また、オリンピックの展示物もかなりあって、ゆっくり見て回ったら半日かかりそうな規模です。
14時50分発ニューオリンズ行きに搭乗1時間半くらいで到着。時差が1時間あるので、30分くらいしか乗っていない錯覚に襲われました。空港内にはロータリアンを向かえる大きなバナー広告があり、市電の横腹や停留所・街頭にもロータリーのロゴマークが一杯で雰囲気十分でした。宿泊先はミシシッピー川(カナダ国境に近い所から大陸を真っ二つに分断して流れメキシコ湾まで6210kmフレンチクォーター付近で水深64mもある)を眼下に見下ろせるヒルトンホテルへチェックイン。真正面にはハラーズカジノ有。20時頃迄明るいので、フレンチクゥオーターと呼ばれる地区まで散歩し、夕食は名物料理の鯰・生カキを食べました。そして地ビールのアビィータ・アンバーという銘柄は癖がなく、黒ビールで割ったハーフ＆ハーフに近い飲みやすいビールが最高でした。ハリケーン・カトリーナの傷跡はまだ郊外にある。
22日早朝より日本人親善朝食会出席。会場はマリオットホテルの宴会場で出席者は例年に比べてかなり少ないように見えました。朝食後大会開催まで市内見物。開会の1時間前に会場のモリアル・コンベンション・センターに到着し、登録して入館証他の資料を貰って、売店でサンドイッチを買って早めに昼食。大会は13時30分開場で、かなりの列が伸びていましたが、アッという間に会場に吸い込まれてしまいました。今年は、本会議は1回のみで、案内では会場に入りきれない場合は、通路での立ち見と言ってましたが、全くそんな気配なし。会場内に同時通訳のＦＭ放送用の案内が出て日本語は96.5MHzとの事。国旗入場・アトラクション等で1時間半経過したところで、余りの寒さに会場を後にして、友愛の家へ移動し、縁日を冷やかす要領で1周ぐるっと回って、再度興味のある場所を訪ねました。今年も宮城県・岩手県合同ブースがありましたが、(今年は福島県も参加)毎度おなじみの羽織・袴で日の丸の扇子をパタパタさせている高橋さんが、体調不良で来ていませんでした。ブース内は世界中のロータリアンでごった返してました。その後バナー交換を4枚しました。インド2枚・韓国1枚・アルゼンチン1枚でした。来年のバンコク大会の登録をしておこうかと思い登録所に行きましたが、パソコンがなかなか空かないのと、オンツーバンコク委員の山本現会長から勝手なことをしたと冷たい眼で見られると思い諦めました。全体的に会場は空きスペースが多くいつもの賑やかさが無かった様に感じました。その日の晩は、名物料理のザリガニ料理を食べ、バーボンストリートにある本格的なデキシーランドをやっているメゾンバーボンにてビール1杯で約1時間、目の前で生演奏を聞けました。
23日は朝からスワンプツアー(湿原観光)で野生のワニ・亀・アライグマ・野鳥・植物等を船長のトムさんが説明してくれ昼頃ホテルで解散。ワニを船の近くに呼び寄せるのに、うなり声を出したり、餌としてマシュマロを食べさせていたのにはビックリ。昼食はご当地グルメのポーボーイという柔らかいフランスパンにフライドチキンやシュリンプフライを挟んでサンドイッチ風にして食べます。その後は、町並みを見ながら夕方まで散歩。夜は再度バーボンストリートの前夜とは違うライブハウスへ行き、最前列でまた同じビールを飲みながら1時間のオーソドックスなジャズと黒人女性の迫力あるボーカルを堪能しました。ニューオリンズには免税店が無く、高級ブランド品を集めたショッピングモールがビルの一角にあるだけで、買い物はほとんどお土産程度しかありません。
24日は帰国する日で、荷物をまとめて7時20分集合でリムジンバスに乗り、空港へまっしぐら。ルイアームストロング・ニューオリンズ空港からアトランタ乗換えで約15時間で成田着25日の午後3時20分頃でした。

■第12回(6月度)理事・役員会

2011年6月1日(水)　　於　あづま 18:30～

■5月の収支明細報告について
赤木会計より報告があり、報告の通り承認された。

■インターアクト未提唱クラブ協賛金について
未提唱クラブとして協賛金 3万円の拠出を承認した。

■その他
①心の東京革命推進協議会よりの継続支援及び会費納入について
賛助会員として1万円の拠出を承認した。

②名誉会員の件
当クラブは細渕一男様に名誉会員をお願いしているが、次年度も名誉会員をお願いすることに決定した。

■点鐘：山本会長